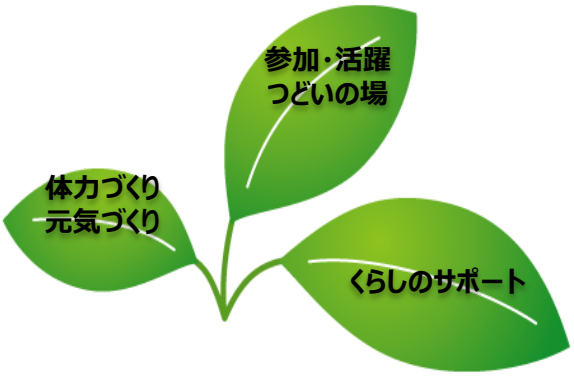
わたしのまちの

元気づくり・地域づくりの取組み・活動集

平成29年度



平成30年11月16日（金）取組発表会資料

枚方市　長寿社会部　地域包括ケア推進課

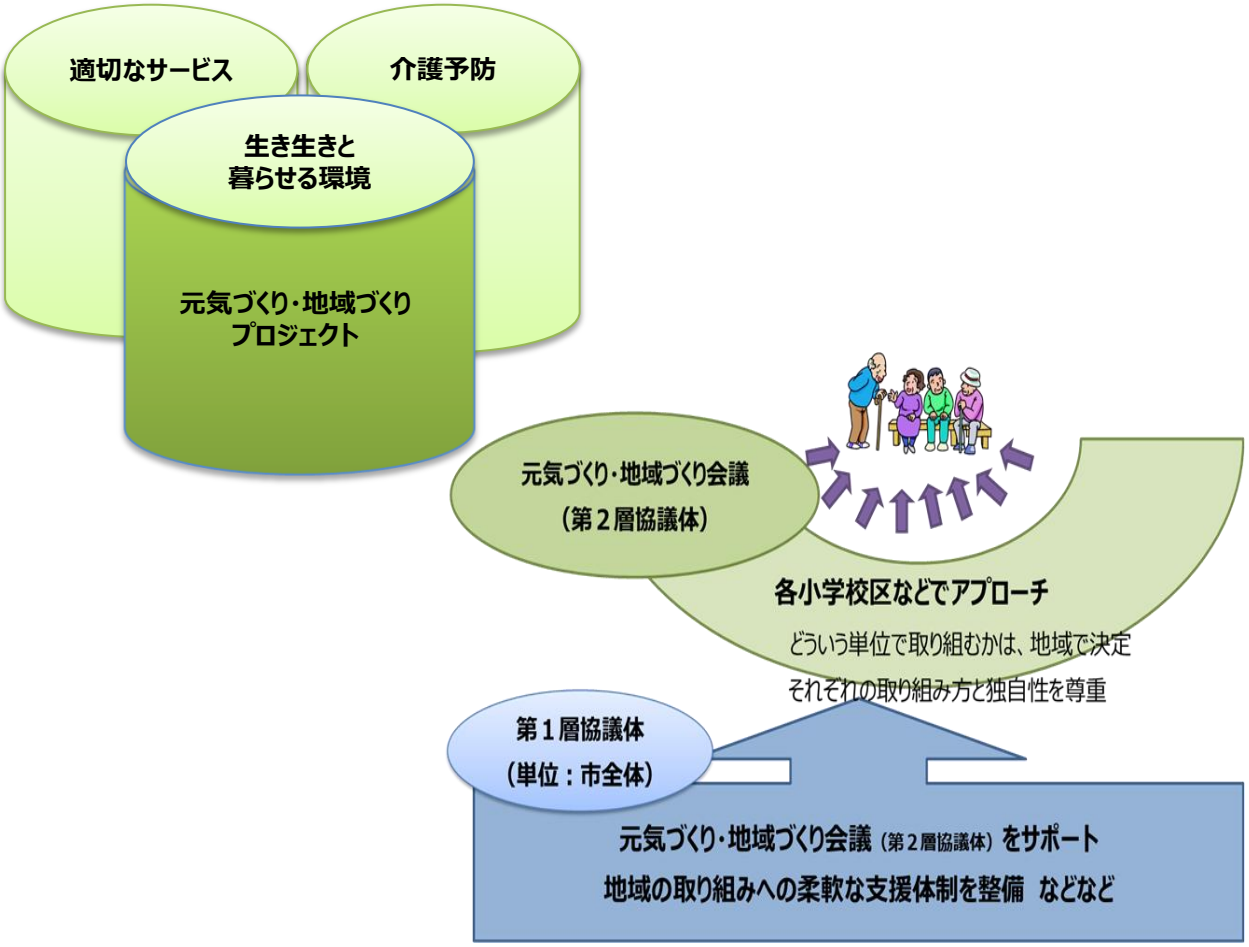
元気づくり・地域づくりプロジェクトとは

地域包括ケアシステム（高齢者が住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けることができるよう、医療・介護・予防・生活支援・住まいが一体的に提供される仕組み）を構築するためには、地域の自主性や主体性に基づき、地域の特性に応じて創りあげていくことが重要です。

平成28年3月　地域包括ケア研究報告書より

地域包括ケアシステムの構築にあたっては、介護予防や健康寿命を伸ばすための住民自らの「自助」の取組み、家族や親族、地域で暮らしを助け合う「互助」の取組み、介護保険や医療保険サービスの利用による「共助」、そして福祉の視点による「公助」の取組みのもと、多様な主体が参画し、高齢者自身も支え手となって地域づくりを進める必要があります。

平成29年4月から開始した枚方市の介護予防・日常生活支援総合事業は、「高齢者の体力づくり・健康づくり」「高齢者が参加・活躍できるつどいの場」「くらしのサポート」の3つの要素で構成し、介護予防の推進と、日常生活を支援することで、いくつになっても「生きがい・居場所・役割があるまち」を目指しています。



元気づくり・地域づくりプロジェクトは、高齢者がいきいきと安心して暮らすことができるよう、住民が主体となって地域の課題を話し合い、必要な仕組み・場所・活動などを創り出す仕組みです。

小学校区を単位とした元気づくり・地域づくり会議（第2層協議体）と、市全体の見地から第2層協議体の活動を支援する第1層協議体を設置し、地域のあらゆる主体がまちづくりの担い手となり、協働して「元気づくり」と「地域づくり」に取り組む仕組みです。

元気づくり・地域づくりプロジェクトの地域課題

「地域課題」は、活動実績報告（平成29年度）として市へ提出された記録から抜粋したものです。

【　情報共有　】

① 元気づくり・地域づくりコーディネーターの活動が見えない。
② 会議のことをどうやって地域に周知したらよいのだろうか。
③ 見守りのため一人暮らし高齢者の訪問をしたいが、個人情報の問題で把握できない。
④ マンション等の集合住宅は自治会に加入していない人が多く、情報が届きにくい。
⑤ 他の地域の取組みがわからない。
⑥ 60代の人は自分を高齢者と思っていないことが多く、高齢者のイベントに興味がない、自分の問題として捉えていない人が多い。
⑦ 地域で活動している人と、介護や医療従事者など、それぞれがお互いの活動や情報を知らないので、情報共有の必要がある。
⑧ 校区内のニーズがわからない。
⑨ 回覧しても見てもらえない。

【　活動の担い手　】

① 夏祭りのブースが減少傾向にあり、学生ボランティア等の協力を得て盛り上げる必要がある。
② ひらかた元気くらわんか体操に取組むには、場所がなく、世話役の負担が大きい。
③ 自治会などの役員になる人がいない。
④ 既存の活動もあり、これ以上の追加の活動は難しい状況である。
⑤ 自治会長など、役員が毎年交代するため引継ぎが大変である。
⑥ 活動する人も、参加する人も増えない状況である。
⑦ 活動の中心となるリーダーがいない。

【　地域での交流　】

① 地域との関わりがない高齢者に、どうやったら自分から出てきてもらえるのか。
② 行事を開催しても、介護している人は参加がしにくい。
③ 参加メンバーがいつも同じで、新規の参加者がいない。
④ 高齢者と子どもの世代間での交流がない。
⑤ 高齢者に元気でいてもらうために何ができるのか。
⑥ 見守りしてあげたいけど、干渉してほしくない人もいる。
⑦ 老人会に関わりたくない人がいる。
⑧ 老人会とは違う居場所が必要か。
⑨ イベントを企画しても天候等により中止になる。

【　活動の場　】

① 集会所が少ない。
② 場所が少し遠くなると、足の悪い人が参加できない。
③ 老人会がない地域がある。
④ 老人会でしか集まる機会がない。
⑤ 大きな道路で分かれている地域間の交流場所がない。
⑥ 居場所を創ったが、運営体制をどのように定着させたらよいのか。
⑦ イベントを継続させていくにはどうしたらよいのか。

【　その他　】

① 月1回は無料で集会所を利用できるが、2回目以降は利用料がかかる。
② 公民館の施設の老朽化、階段等バリアフリー非対応
③ 介護保険サービスを使うことで地域とは分別されてしまうことがある。
④ 一度介護保険サービスを使うと、使い続けてしまう。
⑤ 一人暮らしや空き家が増えている。
⑥ 協議体を設置したが、方向性がわからない。

元気づくり・地域づくりプロジェクトの取組み

「取組み」は、地域課題に対する取組みとして、市へ提出された記録から抜粋したものです。

注意）前ページの地域課題の番号と、取組みの番号に関連はありません。

【　情報共有　】

① 情報収集シートを作成して、地域の情報収集を行った。
② 地域内に全戸配布して情報の周知を図った。
③ 回覧と併せて掲示板に載せるなど、周知の場を増やした。
④ 他の校区の取組みの見学や日常生活圏域単位での意見交換の場を設定した。
⑤ 元気づくり・地域づくり会議の構成員に介護保険事業所や医療機関など、様々な関係機関に参加してもらい意見交換を行った。
⑥ 多職種連携会議等の場に地域の方も参加して意見交換を行った。

【　活動の担い手　】

① 既存活動に重点を置き、集まりの場に「ひらかた元気くらわんか体操」を取り入れるなど、できることから進めていった。
② 担い手希望交流会を開催し、新たな活動の担い手の発掘に取り組んだ。
③ カフェの参加者の中から、オカリナ・ハーモニカの演奏をしてくれる人が出てきてくれた。

【　地域での交流　】

① 介護保険事業所等を地域に開放してもらい、施設入所者の方にも参加可能なイベントを企画した。（カフェや体操など）
② 新規の方が参加しやすいように「体験会」と表現し、地域のベテランの方が講師として教えてもらうなど交流を図った。
③ 世代間交流イベントを企画した。（もちつき大会、ふれあい祭りなど）
④ ウォーキングや体操など気軽に参加できるイベントを企画した。
⑤ 介護予防の講座を企画した。（出前講座や元気づくり教室など）
⑥ ふれあいカフェを開設した。（高齢者居場所づくり事業など）
⑦ コミュニケーション麻雀を実施した。
⑧ 新たな居場所の開設を行った。
⑨ 空き家を居場所として活用した。
⑩ 子ども食堂との交流を検討している。

【　その他　】

① 高齢者居場所づくり事業を活用し、高齢者が少しでも安心して活動できるよう施設の改修や必要な備品購入を行う。
② 校区の取組みについて中長期的（3年）な方針をまとめた。

紹介したい取組みや工夫していること！（１）

平成30年6月に実施した元気づくり・地域づくりコーディネーターへのアンケート結果より抜粋したものです。

校区は7地区で構成されており、各地区でそれぞれ寄り合う場所・機会をつくって、さらに内容を充実させるよう努力しながら今年も乗り切っていこうとしています。
また、校区合同の催事も行っています。

昨年度のイベントで今年1月に開催した「いきいきまつり（もちつき大会）」で、校区老人会を中心に、子どもたちに紙ヒコーキ飛ばしや、グラウンドゴルフホールインワンゲームなど、得意の分野で活躍していただきました。
今後もイベント等で、独自の発想で「自分の地域の一員」という自覚を持ってもらえるよう、校区全体で元気づくり・地域づくりに取り組んでいきたいと思っています。

コミュニティスペースを中心とした活動で、地域課題を解決するために集まっていただいているたくさんの地域ボランティアの方々が一番の自慢です。
地域住民の方、福祉の方、大学生、就労支援の方など様々な思いで集まっていただいています。
そのおかげで、子ども食堂の運営や高齢者サポート、カフェ、空き店舗での健康測定会など、高齢者から子どもまで様々なつながりが出来ています。

福祉のボランティアや老人クラブ役員で結成、ボランティア8名が2名ずつローテーションでリーダーとなり、プログラムを計画しています。実施前にバイタルチェックを行い、毎週実施しています。
リーダーは各自体操教室へ参加し、リーダー講習を受講、地域の福祉活動に参加しています。

①ひらかた元気くらわんか体操
②健康体操（ストレッチ、ヨガ、童謡・唱歌・演歌体操）
③活脳体操
④地域の行事に参加
⑤盆踊り

等々に参加された方々のアンケートから、皆さんの声も取り入れて、健康維持を目標に和気あいあいと楽しんでいます。

紹介したい取組みや工夫していること！（２）

① 高齢者がいきいきと安心して暮らせるまちづくりを目指しています。このために「高齢者の元気づくり・地域づくり会議」を実施しています。
② 校区の参加構成団体は20団体（協議体）で、この中で活動を展開しているのは、コミュニティや福祉委員会、老人クラブなど10団体で「ひらかた元気くらわんか体操」を始め、活動は多岐に亘っています。
③ 委託料は各活動団体に分配し、やる気と意識の高揚を図っています。
④ 活動団体の増加を目標として取り組んでいます。

地域において、地域元気づくり教室の活動に積極的に取り組んでおります。

元気づくりプログラムとして、月1回自治会館等に集まり、ひらかた元気くらわんか体操を行ったあと、近くの公園でグラウンドゴルフをしています。
また、そのあと自治会館等に戻り、お茶菓子をつまみ談笑の時を持ち、次回の予定を発表して「また会いましょう」との雰囲気づくりに役立てています。
雨天の場合は、ダーツなどの室内ゲームをグラウンドゴルフの代わりに用意しています。

① 校区が広く、大きな行事を行う時は2か所で実施しておりましたが、校区の中央に介護施設が開設し、施設のホールを使わせていただく事ができるようになり、1か所で大きな行事が出来るようになりました。
② 元気づくり、介護予防に体操を取り入れています。体操だけでは人の集まりが悪いので、2部としてみんなが楽しめるような事を検討しています。地域には、色々と出来る方が多くいますので、声をかけて協力をお願いしております。スタッフ一同、「自分達が楽しく出来なかったら、みんなも楽しめない」をモットーとしております。
③ 小学校から淀川の堤防を歩き、河川敷公園にてお弁当を食べ、子どもから高齢者まで景品をかけてゲームで遊びました。

紹介したい取組みや工夫していること！（３）

① 地域包括支援センターの力を添えていただき、何とか立ち上げられた事は感謝しています。
② 校区老人会と共同して今後の運営に反映します。
③ 校区コミュニティ協議会、校区福祉委員会と連携した活動にして運営を図ります。
④ 老人会20人組織と共同参画でも運営を図ります。

高齢者だけではなく、住民全体を巻きこんで取り組んでいます。
特に、高齢者と小学生が一緒に活動できる取組みを多く実施しています。

平成29年度に組織づくりをし、元気づくり・地域づくりプロジェクトの理解を図りました。福祉委員会は充分に機能して活動しています。
今後は各自治会の老人会と連携してプロジェクトを進める予定です。

① 芝のグラウンドである事を活用した元気づくりを進めています。（グラウンドゴルフ大会開催）
② 小学校を拠点に地域の高齢者が集える行事を企画しています。（カラオケ教室）
③ 高齢者居場所づくり事業に登録した2か所それぞれが、有効に活動しています。
④ 老人会（自治会）単位のグループから、校区全体の地域活動について意見交換をする事で地域全体が活性化しています。
⑤ 校区内の介護保険事業所の協力による地域開放を行っています。

紹介したい取組みや工夫していること！（４）

① 参加者がプログラムに参加しやすいような内容を考えています。誰もが分かりやすいを心がけ、手芸や工作、クイズ等を行っています。
② サロン時間内で少しでも多く笑ってもらえるよう、楽しい会話をするようにしています。（自立したサロンにするのは難しく、福祉委員のリードを求めているように思います。）
③ 1回4時間の長時間のサロンではあるものの、誰一人途中で帰る人がいないのは喜ばしいことです。次回を楽しみにして帰られます。

① 4地区別に地区に合わせた「元気づくり講座」を実施しました。
② 地区ごとに高齢化率が高い、小学生が多い、等々の地区特性に応じた講座を実施しています。
A 振り込め詐欺について
B 認知症にならない
C 知っておきたい薬の知識

自治会館内にカフェを設立しました。
【設　立】
自治会、老人会の有志と運営方法を検討し、平成29年12月から実施
【対象者】
自治会の誰もが参加できるようにしました。
自治会長、老人会長及び有志が中心になって運営しています。
参加者は12～20人、親子で一緒に参加して良いふれあいが出来ています。
【内　容】
月2回　2時間
参加者の中にハーモニカ演奏、オカリナ演奏できる人があり、毎回4～5曲、唱歌を歌ったあと、コーヒータイムにて2時間おしゃべりをして交流を図っています。歌詞は大きな文字で壁に貼っています。

紹介したい取組みや工夫していること！（５）

① ひらかた元気くらわんか体操を行った後に、「映画鑑賞会」、「認知症予防・健康づくり等の講演」、「シーズンによってお花見」等を実施しています。
② 参加者全員の出席カード（名札）を作成し、帰宅時に次回の開催予定日を出席カードの中に入れて帰ってもらっています。
③ ポイント制を実施しています。例えば、元気づくり体操参加者に10点、ふれあいサロン参加者に5点、夏休みラジオ体操・冬休みラジオ体操は1日参加で2点が付与され、3月末日に集計し、高得点者にプレゼントを授与しています。
④ 男性参加者を増やすために、体操を兼ねた居酒屋「絆」を開催しました。男性参加者の増加を狙っています。

喫茶「つどい」
1回に30～40名の方が楽しみに参加して、元気の源となっています。
それを支えるボランティアは6～7名
常時活動、参加者の話し相手等、お手伝いをしていただいて活動の活発化に貢献しています。
また、近隣の地域（他自治会）にもチラシ、呼びかけを行っており、参加者の確保に努めています。
顔合わせにより地域コミュニケーションが強化されています。
地域包括支援センター主催の定例会議による校区の情報交換が意義深いです。

担い手の負担を極力増やさない中で、情報の充実や意識啓発（気づき）を図ることにより、質的な拡大を目指しています。

紹介したい取組みや工夫していること！（６）

居場所づくりとして、月2回、自治会館にて「健康長寿の会」を開催しています。
老人会もなくなり、いきいきサロン等への参加者も少ない地域です。
毎回、健康体操の後にみんなで脳トレゲームや歌声喫茶が楽しめます。
スタッフが一生懸命ネタを探して提供しています。
大きなスクリーンに歌詞を映したり、ゲームの問題を映し、みんなで歌いますが、
みんな明るい笑顔で楽しそうです。
コミュニケーション麻雀も大人気で、一卓を12名で囲みます。
美味しいコーヒーを飲みながら楽しい時間を共有しています。

初めての取組みなので、他の校区の活動を参考にしながら勉強していきたいと思います。

校区が広いので、1か所だけではなかなか足を運んでいただけないので、現在3か所とグラウンドゴルフの計4か所で細々と取り組んでいます。
男性の方の参加を促すような取組みがなかなか実現できず、それなりに頑張っているかな？くらいです。

様々な活動（取組み）を広く周知しています。

毎月2回（土曜日）を元気広場の日として、グラウンドゴルフや楽10体操やカーリンコン等を行っています。
住民が楽しめる行事をもっと多く考えていきたい。

元気づくり・地域づくり活動内容　一覧

校区	会議名称	コーディネーター	事務局
津田	津田校区元気づくり地域づくり会議	校区福祉委員会	地域包括支援センター
菅原	菅原元気づくり地域づくり会議	菅原元気づくり地域づくり協議体	地域包括支援センター
氷室	氷室校区元気づくり地域づくり会議	校区福祉委員会	地域包括支援センター
田口山	田口山校区 ふくしまちづくり計画進行管理委員会	校区福祉委員会	校区コミュニティ協議会
津田南	津田南校区コミュニティ協議会	介護予防・日常生活支援協議体	地域包括支援センター
菅原東	結	校区福祉委員会	校区福祉委員会
藤阪	元気かい！藤阪	校区福祉委員会	地域包括支援センター
西長尾	西長尾元気づくり地域づくり会議	西長尾元気づくり地域づくり協議体	地域包括支援センター
桜丘	桜丘校区第2層協議体	地域包括支援センター	地域包括支援センター
山田	山田校区元気づくり・地域づくり会議	校区コミュニティ協議会	地域包括支援センター
明倫	明倫校区 元気づくり地域づくりプロジェクト	宮之阪中央商店街振興組合	地域包括支援センター
殿一	殿一校区元気づくり・地域づくり会議	校区コミュニティ協議会	地域包括支援センター
高陵	高陵校区元気づくり地域づくり会議	校区福祉委員会	校区福祉委員会
交北	交北校区コミュニティ協議体	校区コミュニティ協議会	地域包括支援センター
中宮	中宮校区 元気づくり地域づくりプロジェクト	校区コミュニティ協議会	地域包括支援センター
小倉	小倉校区健康づくり会	校区コミュニティ協議会	地域包括支援センター
磯島	磯島校区元気づくり・地域づくり会議	校区コミュニティ協議会	地域包括支援センター
桜丘北	桜丘北校区連絡会		地域包括支援センター
中宮北	中宮北元気づくり・地域づくり会議	校区福祉委員会	地域包括支援センター
山田東	山田東元気づくり・街づくり会議	校区福祉委員会	地域包括支援センター
枚方	枚方校区元気づくり・地域づくり会議	校区コミュニティ協議会	地域包括支援センター
枚二	枚二校区コミュニティ協議会	介護予防・日常生活支援協議体 （枚二みつば）	地域包括支援センター
蹉跎	蹉跎校区元気づくり・地域づくり会議	校区コミュニティ協議会	地域包括支援センター
香里	あいさつのまち香里	校区福祉委員会	校区福祉委員会
開成	開成元気づくり会議	開成校区コミュニティ協議体	地域包括支援センター
春日	春日元気づくり・地域づくり会議	校区福祉委員会	地域包括支援センター
山之上	山之上校区 元気づくり・地域づくり会議	校区コミュニティ協議会	地域包括支援センター

校区	会議名称	コーディネーター	事務局
香陽	香陽元気づくり地域づくり会議	校区福祉委員会	地域包括支援センター
蹉跎西	絆でつなぐ蹉跎西	校区福祉委員会	地域包括支援センター
川越	川越校区「元気ハツラツ・地域づくり」協議体	校区コミュニティ協議会	地域包括支援センター
蹉跎東	蹉跎東校区元気づくり地域づくり会議	校区コミュニティ協議会	地域包括支援センター
東香里	東香里元気づくり地域づくり会議	校区福祉委員会	地域包括支援センター
伊加賀	暮らすメイト伊加賀	校区福祉委員会	地域包括支援センター
殿二	殿二校区元気づくり・地域づくり会議	校区福祉委員会	校区福祉委員会
樟葉	第1圏域元気づくり地域づくり会議（樟葉・樟葉南・樟葉北）	地域包括支援センター	地域包括支援センター
樟葉南		校区コミュニティ協議会	地域包括支援センター
樟葉西	樟葉西校区元気づくり・地域づくり会議	校区コミュニティ協議会	地域包括支援センター
西牧野	西牧野校区元気づくり・地域づくり会議	地域包括支援センター	地域包括支援センター
樟葉北	第1圏域元気づくり地域づくり会議（樟葉・樟葉南・樟葉北）	地域包括支援センター	地域包括支援センター
船橋	元気！ふなはし	校区福祉委員会	地域包括支援センター
平野	平野校区元気広場	介護予防・日常生活支援協議体	地域包括支援センター

※　平成30年11月1日現在

【 平成29年度 各校区の活動内容 】

津田校区		設置届出年月	平成29年4月
会議名称	津田校区元気づくり地域づくり会議		
コーディネーター	津田校区福祉委員会	事務局	地域包括支援センター東香会
検討内容 活動方針	【当面の取組み】 ●地域の実情や活動を集約して共有する。 ●地域の高齢者の調査と実態把握を行う。 ●参加できる地域イベントや周知方法について検討していく。 ●一人暮らし老人会の再開に向けて方法を検討していく。 【取組みの広がり】 ●仲間がいて、ふらっと気軽に立ち寄れる居場所づくりを検討する。 ●参加することで元気になれる体力づくり（ひらかた元気くらわんか体操を取り入れる） ●元気な高齢者が活動できて、活躍できる取組みを検討する。		
主な活動内容	内容	詳細	
	枚方市生活支援員養成研修参加	コーディネーター1名と民生委員1名参加	
	居場所づくりの検討	ひらかた元気くらわんか体操実施の周知及び視察、参加者からの聴取	
	ひらかた元気くらわんか体操の実施	月1回から2回程度実施	
	世代間交流イベントの実施	津田校区もちつき大会 ひなまつりで雛人形、老人会・保育所・児童の作品展示	
	福祉大学（イベント）開催	命を守る歯の健康、コカリナ演奏	
	施設の見学と設備の体験		

菅原校区		設置届出年月	平成29年9月
会議名称	菅原元気づくり地域づくり会議		
コーディネーター	菅原元気づくり地域づくり協議体	事務局	地域包括支援センターあおぞら※
検討内容 活動方針	各種行事のときに「ひらかた元気くらわんか体操」を取り入れるなど、介護予防体操の普及に努める。 「いきいきサロン」等の高齢者対象の事業への参加の呼びかけ、継続に努める。 住民全体が役割・生きがいを持って参加できる居場所づくりや、気軽に集える居場所づくりの検討 ひとり暮らし高齢者や高齢者夫婦世帯等の見守りを継続		
主な活動内容	内容	詳細	
	高齢者居場所づくり	ひらかた元気くらわんか体操の継続実施	
	福祉だよりにて認知症予防の呼びかけ	ひらかた元気くらわんか体操普及指導者向けにDVD配布	

※ 地域包括支援センター運営法人の変更に伴い、平成30年4月からは「地域包括支援センターパナソニック エイジフリー」が事務局

【 平成29年度 各校区の活動内容 】

氷室校区		設置届出年月	平成29年5月
会議名称	氷室校区元気づくり地域づくり会議		
コーディネーター	氷室校区福祉委員会	事務局	地域包括支援センター東香会
検討内容 活動方針	【当面の取組み】 ●3区4自治会がしている活動を集約して共有する。 ●ほっと館を充実させるための検討を行っていく。 ●ほっと館まで来れない人の居場所づくりを検討する。 ●認知症の人の対応、早期に発見するための方法について検討する。 ●定年後の若い高齢者の役割を考える。（アンケート調査等を検討する。） ●一人暮らし老人会、シニア会のメンバーを増やすためのPR活動など取組みを検討する。 【取組みの広がり】 ●出前ほっと館の検討（小さな居場所づくりの広がり） ●参加することで元気になれる体力づくり（ひらかた元気くらわんか体操を取り入れる） ●元気な高齢者が実践活動ができて、活躍できる取組みを検討する。 ●ボランティアの充実に取り組む。		
主な活動内容	内容	詳細	
	3区4自治会の活動を集約	アンケート調査、現状分析・把握	
	ひらかた元気くらわんか体操の実施	三陽台「モーニングカフェ」、穂谷いきいきサロン、喫茶フレンドリー、ふれあいモーニング、グリーンタウンいきいきサロン、公民館等で実施	

田口山校区		設置届出年月	平成29年6月
会議名称	田口山校区ふくしまちづくり計画進行管理委員会		
コーディネーター	田口山校区福祉委員会	事務局	田口山校区コミュニティ協議会
検討内容 活動方針	会議での意見交換に基づき、情報収集シートを作成して、地域の情報収集を行う。 地域の情報収集後、情報共有を行い、今後の活動の検討を行う。		
主な活動内容	内容	詳細	
	介護予防・日常生活支援総合事業周知	広報紙にて周知	
	内容把握・会議名称・会議内容の検討、決定	地域包括支援センター職員、社会福祉協議会職員との会議	
	情報収集シートによる情報収集	地域で行われるサークル活動、集いの場について、活動場所の環境等の調査 調査内容を一覧にまとめて配布	
	既存活動の充実	現状把握、改善方法の検討	

【 平成29年度 各校区の活動内容 】

津田南校区		設置届出年月	平成29年5月
会議名称	津田南校区コミュニティ協議会		
コーディネーター	介護予防・日常生活支援協議体	事務局	地域包括支援センター東香会
検討内容 活動方針	① 体力づくり・元気づくり ・ひらかた元気くらわんか体操の普及に努める。（各地域行事に取り入れる） ・積極的に推進した団体・グループには奨励賞として表彰する。 ② 集いと交流 ・校区福祉委員会は高齢者対象行事の拡大継続に努める。 ・各自治会は老人会との活動と連携し、新しい老人会を結成し、高年齢者の生きがいができる団体を目指す。 ③ 安心と安全 孤独死を出さないために、 ・地域自主防災訓練等に参加し、近隣住民との日常の声かけ、挨拶運動の推進を行う。 ・地域自主防災役員は、地区民生委員と年2回以上高齢者訪問を計画して見守りを行う。 ④ 各地域での活動整理、実態調査の整理、課題抽出・課題解決に向けた検討 地区別に課題抽出、整理、地区別に解決プラン立案		
主な活動内容	内容	詳細	
	情報収集	地域の資源を整理、地域のニーズの把握を行い、事務局で情報を集約	
	子ども食堂の参加検討	「デイサービスなないろ」と子ども食堂への高齢者の参加について検討	
	音楽療法、機能訓練、座談会等について検討・実施	「特別養護老人ホームアイリス」と実施に向けた打ち合わせを行った。	

菅原東校区		設置届出年月	平成29年2月
会議名称	結		
コーディネーター	菅原東校区福祉委員会	事務局	菅原東校区福祉委員会
検討内容 活動方針	閉じこもりや孤立している高齢者への働きかけによる生きがい・役割づくり。 ぶらっとホームを活用した介護予防・集い・楽しみの拠点づくり。 校区だより（全戸配布）による周知・啓発活動		
主な活動内容	内容	詳細	
	月3回イベントの開催	イベントと体操を取り入れ、参加者を増やす取組みを行う。 歌と体操を取り入れる。（脳内体操など）	
	コミュニティサロンにおける活動支援	コミュニティサロンにおける参加者及びグループ別の参加者を対象に皆勤賞の授与	
	健康フェスタの検討	平成30年度開催に向けて検討・準備	

【 平成29年度 各校区の活動内容 】

藤阪校区		設置届出年月	平成29年4月
会議名称	元気かい！藤阪		
コーディネーター	藤阪校区福祉委員会	事務局	地域包括支援センター大潤会
検討内容 活動方針	藤阪校区内の集いの場や活動内容等の情報収集を行い、会議で共有する。 情報共有後、今年度のテーマや取組内容を決定していく。 新しい居場所が開設できる環境づくりを勧める。		
主な活動内容	内容	詳細	
	元気かい！藤阪会議の取組みを地域に周知する。	会議で検討した内容について、広報紙等を通じて周知する。	
	高齢者が参加する活動など、居場所事業に参加を促す。	活動に参加している高齢者の元気が持続すること等について意見交換する。	
	校区内で「居場所」「元気づくり」の拡大に向け、取組みを進める。	自治会、老人会、介護保険施設等の協力を得て、具体化を図る。	

西長尾校区		設置届出年月	平成29年4月
会議名称	西長尾元気づくり地域づくり会議		
コーディネーター	西長尾元気づくり地域づくり協議体	事務局	地域包括支援センターあおぞら※
検討内容 活動方針	校区福祉委員会活動として行っているサロンや地域活動等を充実させる。 ひらかた元気くらわんか体操の普及啓発を行う。 地域での集いの場の創出に向けて取組む。 防災の意識を持って、皆で助け合う地域づくりに取組む。		
主な活動内容	内容	詳細	
	サロンや地域活動の充実	DVDでひらかた元気くらわんか体操を実施	
	老人クラブのサークル活動の充実	活動時にひらかた元気くらわんか体操を実施	
	ひらかた元気くらわんか体操の普及啓発活動	夏休みラジオ体操で大人と子どもが一緒に行う。	
	集いの場の創設に向けての準備	現在行っているサークル活動に体操を取り入れるよう普及に努める。	
	ひらかた元気くらわんか体操のサロン立ち上げ	体操のあとにヨガ、踊りや民謡を取り入れ、活動を行う。	
	地域活動	清掃活動、ミニスポーツ大会、団地内の草刈・剪定作業	

※ 地域包括支援センター運営法人の変更に伴い、平成30年4月からは「地域包括支援センターパナソニック エイジフリー」が事務局

【 平成29年度 各校区の活動内容 】

桜丘校区		設置届出年月	平成29年2月
会議名称	桜丘校区第2層協議体		
コーディネーター	地域包括支援センター松徳会	事務局	地域包括支援センター松徳会
検討内容 活動方針	【体力づくり・元気づくり】 ● 体操できる場など、各々活動している団体の情報を取りまとめ、地域住民に向けて周知を行い、活動の拡大・充実を図る。 【参加・活動・集いの場】 ● いきいきサロン、同世代交流などへの出前講座を開催する。 ● 各種団体が行う高齢者向け活動の情報を取りまとめる。		
主な活動内容	内容	詳細	
	参加・活躍・集いの場の取組み	コーディネーターが各活動場所へ訪問 課題などの情報収集を行う。 アンケートを実施して活動内容の情報を取りまとめる。	
	体力づくり・元気づくりの取組み	①各自治会・老人会への出前講座を開催し、介護保険等について説明や案内、各種情報提供を行う。体操や脳トレなどのレクリエーションなど、主催者からの依頼に応じて講師派遣を行う。 ②各活動場所へ訪問・取材し、情報収集を行う。老人会・自治会・福祉委員・民生委員の活動に加え、自主的な趣味活動のグループ活動を収集する。	

山田校区		設置届出年月	平成29年9月
会議名称	山田校区元気づくり・地域づくり会議		
コーディネーター	山田校区コミュニティ協議会	事務局	地域包括支援センターサール・ナート
検討内容 活動方針	既存の活動は継続しながら、それらの活動内容や地域の課題について情報を共有する。 情報を共有し、今後どのような計画を立てていくべきか話し合いを進めていく。		
主な活動内容	内容	詳細	
	山田校区ふれあいまつり実施	地域世代間交流イベントとして、小学校で餅つき・豚汁配付を行う。また、ホールインワンゴルフ、紙飛行機作成などを実施することで交流を図る。	
	第5圏域地域ケア会議	介護予防・日常生活支援総合事業について、各校区の取組み状況を報告して意見交換	

【 平成29年度 各校区の活動内容 】

明倫校区		設置届出年月	平成29年10月
会議名称	明倫校区元気づくり地域づくりプロジェクト		
コーディネーター	宮之阪中央商店街振興組合	事務局	地域包括支援センター松徳会
検討内容 活動方針	● 高齢者向けの「地域いきいき笑顔カフェ」を毎週開催 ● 宮ノサポのサポーターによる各種教室の開催（生涯活動の推進） ● 認知症サポーター養成講座の開催（商店街内の会場） ● 子どもいきいき笑顔食堂の開催（世代間交流） 上記内容の継続に加え、 □ ちょいサポ サポーター養成講座 □ 地域の高齢者の困りごととサポーターのできることのマッチング		
主な活動内容	内容	詳細	
	宮ノサポ会議との連携	元気づくり・地域づくり会議について報告 校区の取組み、宮ノサポの取組みの紹介	
	認知症サポーター養成講座の開催	地域包括支援センターによる講座及び枚方警察による特殊詐欺について	
	ちょいサポ講座の開催	宮ノサポのサポーター希望者を対象とした講座 ボランティアや老化についての事例紹介など	

殿一校区		設置届出年月	平成29年5月
会議名称	殿一校区元気づくり・地域づくり会議		
コーディネーター	殿一校区コミュニティ協議会	事務局	地域包括支援センター安心苑
検討内容 活動方針	坂が多く、外出を阻んでいることから移動支援を検討する。 今ある行事を活性化していく。 老人クラブの活性化と加入促進 商店会、介護保険事業所との連携		
主な活動内容	内容	詳細	
	高齢者スタンプラリー	商店会の事業の案内を自治会、福祉委員会が積極的に行う。	
	地域活動把握の推進と「あったらいいな用紙」で自由な発想で考える	校区福祉委員会、老人会で配布	
	登山会について検討	登山を行い、元気づくりをしていく4ルートを検討	
	ウォーキングイベントについて検討	ウォーキング御殿山について実施検討・準備	

【 平成29年度 各校区の活動内容 】

交北校区		設置届出年月	平成29年2月
会議名称	交北校区コミュニティ協議体		
コーディネーター	交北校区コミュニティ協議会	事務局	地域包括支援センターサール・ナート
検討内容 活動方針	現活動の情報共有・意見交換を行う。 既存活動を継続しながら、意見を出し合い、取り組みの内容を決定していく。		
主な活動内容	内容	詳細	
	老人会や自治会の活動状況の共有	各老人会での現状の取組みについて共有	
	元気づくり地域づくりに適した活動の選定	校区内団体の活動を元気づくり地域づくりの活動として支援を行う。（今年度9団体支援）	
	第5圏域地域ケア会議	介護予防・日常生活支援総合事業について、各校区の取組み状況を報告して意見交換	

中宮校区		設置届出年月	平成29年6月
会議名称	中宮校区元気づくり地域づくりプロジェクト		
コーディネーター	中宮校区コミュニティ協議会	事務局	地域包括支援センター松徳会
検討内容 活動方針	【目的】 ●中宮校区の住民に対し、「気軽に」「身軽に」「楽しく」をキーワードに介護や介護予防についての啓発を行う。 ●住み慣れた地域で、いくつになっても暮らせるように、「元気づくり」「地域づくり」の両面にアプローチする。 【内容】 運動教室、体力測定会のような取組みを行い、相談会を行っていくことの啓発を行う。		
主な活動内容	内容	詳細	
	ひらかた元気くらわんか体操・グラウンドゴルフ体験会の開催	自治会館にて、ひらかた元気くわらんか体操を行い、公園に移動してグラウンドゴルフを実施	
	高齢化地域への戸別訪問	民生委員と一緒に一人暮らしの高齢者宅に訪問し、「ひらかた元気くらわんか体操とグラウンドゴルフ体験会」の周知活動	

【 平成29年度 各校区の活動内容 】

小倉校区		設置届出年月	平成29年4月
会議名称	小倉校区健康づくり会		
コーディネーター	小倉校区コミュニティ協議会	事務局	地域包括支援センター安心苑
検討内容 活動方針	校区コミュニティ協議会主催で介護保険事業所等と連携を図り、各種講座を行う。 ひらかた元気くわらんか体操の普及啓発を行う。 自治会単位で地域で出来ることを検討する。		
主な活動内容	内容	詳細	
	地域活動の一覧表の作成と配布	各自治会長に資料提供し、情報共有	
	校区全体でけんこう交流会を開催	からだの健康づくり・こころの健康維持を目的に介護予防や感染症などについての交流会（年2回実施）	
	ひらかた元気くらわんか体操の普及	地域のカラオケ大会、区民体育祭、各自治会での集まりの際に体操を行う。 DVDプレーヤーを購入し、活動普及に取り組む。	

磯島校区		設置届出年月	平成29年12月
会議名称	磯島校区元気づくり・地域づくり会議		
コーディネーター	磯島校区コミュニティ協議会	事務局	地域包括支援センター安心苑
検討内容 活動方針	地域課題把握　：　居場所の問題 地域の強み　：　校区福祉委員活動が活発 活動方針　：　施設の協力を得ながら、福祉委員の活動をより広げていく。		
主な活動内容	内容	詳細	
	概ね70歳以上の一人暮らし高齢者の方を中心とした懇親会の実施	介護予防の体操、大道芸手遊び、頭の体操、ビンゴゲーム等、校区全体で集まる場所と地域密着型サービス事業者の地域とのつながりを広げるために、地域密着型介護老人福祉施設（小規模な特別養護老人ホーム）を利用	

【 平成29年度 各校区の活動内容 】

桜丘北校区		設置届出年月	平成29年2月
会議名称	桜丘北校区連絡会		
コーディネーター	―	事務局	地域包括支援センター松徳会
検討内容 活動方針	地域の情報共有・意見交換 子どもと高齢者がふれあう場「世代間交流」の企画を立案し、実施に向けて進めていく。 今あるものを充実させるための展開を行う。		
主な活動内容	内容	詳細	
	世代間交流イベントの企画、実施	体力測定、ノルディック体験、昔遊び、作品展、地域情報コーナー、スタンプラリーの実施	

中宮北校区		設置届出年月	平成29年3月
会議名称	中宮北元気づくり・地域づくり会議		
コーディネーター	中宮北校区福祉委員会	事務局	地域包括支援センターサール・ナート
検討内容 活動方針	高齢者だけでなく地域福祉として支援が必要な方の支援方法等について検討していく。 ふれあいサロンなど各種行事の企画、講師などの手配、関係機関との調整 校区での課題抽出		
主な活動内容	内容	詳細	
	高齢者訪問	日常的な声かけ運動	
	ふれあいサロン企画	ダーツ、ペットボトルボーリング、盆踊り、七夕飾り作成、食事会、フラワーアレンジメント	
	世代間交流の参加・協力	校区夏祭り、クイズラリー、給食試食会、親子グラウンドゴルフ大会、親子サロン、もちつき大会 児童への登校指導・あいさつ運動	
	健康講座	ヒートショックの予防啓発講座と脳トレ体操	
	第5圏域地域ケア会議	介護予防・日常生活支援総合事業について、各校区の取組み状況を報告して意見交換	
	一人暮らし老人会	定例会への参加	

【 平成29年度 各校区の活動内容 】

山田東校区		設置届出年月	平成29年7月
会議名称	山田東元気づくり・街づくり会議		
コーディネーター	山田東校区福祉委員会	事務局	地域包括支援センターサール・ナート
検討内容 活動方針	現在の地域活動の情報提供や意見交換を行う。 既存の行事、活動を維持しながら、山田東校区らしい取組みを検討していく。		
主な活動内容	内容	詳細	
	グラウンドゴルフ大会の実施	準備体操で「ひらかた元気くらわんか体操」を実施	
	第5圏域地域ケア会議	介護予防・日常生活支援総合事業について、各校区の取組み状況を報告して意見交換	
	介護保険事業所の無料開放体験	介護保険事業所の空き時間を活用し、元気高齢者を増やせる取組みを検討	

枚方校区		設置届出年月	平成29年6月
会議名称	枚方校区元気づくり・地域づくり会議		
コーディネーター	枚方校区コミュニティ協議会	事務局	地域包括支援センターみどり
検討内容 活動方針	枚方校区の特色あるイベントの企画・運営を行う。 各自治会独自の運動を共有して、自治会間の絆づくりを推進する。 屋外活動を推進し、「引きこもり生活」から生涯「健康寿命」で生活できる環境づくりを推進する。		
主な活動内容	内容	詳細	
	イベント企画	野外劇場での介護予防	
	サロン開催	レクリエーション	
	高齢者居場所づくり事業の推進	高齢者居場所づくり事業の登録	
	作品展開催	作品の展示会	

【 平成29年度 各校区の活動内容 】

枚二校区		設置届出年月	平成28年12月
会議名称	枚二校区コミュニティ協議会		
コーディネーター	介護予防・日常生活支援協議体 （枚二みつば）	事務局	地域包括支援センターみどり
検討内容 活動方針	① 体力づくり・元気づくり ●スポーツ推進員は「ひらかた元気くらわんか体操」（以下、体操）の普及に努める。 ●各町自治会および福祉委員会は各種行事の開催にあたり体操を取り入れる。 ●体育振興会は区民体育祭をはじめスポーツ行事（球技大会等）に体操を取り入れる。 ② 参加・活躍・つどいの場 ●福祉委員会は「いきいきサロン」等の高齢者対象事業の拡大継続に努める。 ●各町自治会会員は相互に各種町内行事への参加勧誘の強化に努める。 ③ くらしのサポート ●近隣住民は相互に日常の声掛けを励行する。 ●福祉委員会は年2回の高齢者訪問見守りを継続する。 ●各町自治会（主に役員）は年2回の高齢者訪問見守りを行う。 ●「オレンジのわ」は協議体の趣旨に基づき積極的に事業を展開する。 ●校区住民は「配慮を必要とする人」と日常的かつ積極的に関わることを旨とする。		
主な活動内容	内容	詳細	
	高齢者居場所づくりを実践する。	月1回体操・カフェ・ゲームを3つの会場で実施 （正月には、体操・カフェ・ゲームに加え、マジックショーを実施）	

蹉跎校区		設置届出年月	平成29年9月
会議名称	蹉跎校区元気づくり・地域づくり会議		
コーディネーター	蹉跎校区コミュニティ協議会	事務局	地域包括支援センター美郷会
検討内容 活動方針	地域の課題について検討する。 会議が多いと参加が困難になるため、他の会議の前後に行うなどして、参加団体を増やしていく。		
主な活動内容	内容	詳細	
	地域の活動団体・組織の把握		

【 平成29年度 各校区の活動内容 】

香里校区		設置届出年月	平成29年3月
会議名称	あいさつのまち香里		
コーディネーター	香里校区福祉委員会	事務局	香里校区福祉委員会
検討内容 活動方針	いきいきサロン、老人会での「ひらかた元気くらわんか体操」の継続実施 青パトを活用した徘徊者の見守り活動の継続 ひとり暮らし高齢者の新年懇親会にて「ひらかた元気くらわんか体操」実施 認知症サポーター養成講座を開催。認知症サポーター養成ステップアップ編実施 個別支援の継続 特定健診受診周知喚起チラシ全戸配布		
主な活動内容	内容	詳細	
	「ひらかた元気くらわんか体操」の導入	いきいきサロンや老人会活動時にひらかた元気くらわんか体操を実施	
	認知症サポーター養成講座を開催	青パト事業協力者を対象に、講師による講義と意見交換。認知症サポータースステップアップ編実施	
	青パトを活用した徘徊者の見守り活動の実施	認知症サポーターの研修受講者を同乗してパトロールを実施	
	個別支援の継続	認知症高齢者等の個別支援等	

開成校区		設置届出年月	平成29年7月
会議名称	開成元気づくり会議		
コーディネーター	開成校区コミュニティ協議体	事務局	地域包括支援センターアイリス
検討内容 活動方針	① 体力づくり・元気づくり ●各町自治会および福祉委員会は各種行事の開催にあたり体操を取り入れる。 ② 参加・活躍・つどいの場 ●福祉委員会は「いきいきサロン」等の高齢者対象事業の拡大継続に努める。 ●各町自治会会員は相互に各種町内行事への参加勧誘の強化に努める。 ③ くらしのサポート ●近隣住民は相互に日常の声掛けを励行する。 ●校区住民は「配慮を必要とする人」と日常的かつ積極的に関わることを旨とする。		
主な活動内容	内容	詳細	
	開成地域交流会	校区コミュニティ全体会終了後に開催	
	「こころ」と「からだ」生き生き講座	保健センターによる講座を開催	
	グラウンドゴルフ大会及び練習会	開成小学校グラウンドで計23回実施	
	校区を4地区に分け、地域に合った取組みを行う	（例）第1地区：認知症サポーター養成講座ほか	
	体力づくり・元気づくり会議を２か月に１回実施	反省、今後の取組み検討ほか	

【 平成29年度 各校区の活動内容 】

春日校区		設置届出年月	平成29年4月
会議名称	春日元気づくり・地域づくり会議		
コーディネーター	春日校区福祉委員会	事務局	地域包括支援センター大阪高齢者生協
検討内容 活動方針	自治会、同好会を中心に実施している活動を継続推進し、活動の支援を行う。 地域で既に実施している活動を支援し、活性化させる。 新たな取組みを企画、活動の支援を行う。 会議を定期的に開催して情報提供を行う。		
主な活動内容	内容	詳細	
	各自治会、老人会における「元気づくり・地域づくり」に関する行事を調査する。（現状把握）	自治会長にアンケート用紙を配付して記入してもらう。	
	地域のふれあいの場や老人会の年間行事計画を調査	校区コミュニティ協議会や自治会のふれあい行事、老人会にて今年度の計画及び課題を聞く。	
	校区コミュニティ協議会に「元気づくり・地域づくり会議」の進め方を説明して協力を得る。	計画や進行状況を報告する。	
	高齢者居場所づくり事業の登録	各自治会長が「高齢者居場所づくり事業」の登録を市に提出する。	
	自治会別「元気づくり・地域づくり」活動計画の推進	「元気づくり・地域づくり」の活動計画を提出してもらう。	
	こーらくカフェ開催	高齢者以外にも夫婦や子どもの参加 参加者からオカリナやハーモニカ演奏をしてくれて唱歌を皆で歌う。	

山之上校区		設置届出年月	平成30年3月
会議名称	山之上校区元気づくり・地域づくり会議		
コーディネーター	山之上校区コミュニティ協議会	事務局	地域包括支援センターみどり
検討内容 活動方針	ひらかた元気くらわんか体操を実施し、活動拠点づくりを広げる。 高齢者の居場所づくりに取り組む。 地域のニーズを把握し、解決に向けたプランニングを行っていく。		

※ 平成30年3月設置のため、平成29年度の活動としては「活動方針」の検討等

【 平成29年度 各校区の活動内容 】

香陽校区		設置届出年月	平成29年2月
会議名称	香陽元気づくり地域づくり会議		
コーディネーター	香陽校区福祉委員会	事務局	地域包括支援センターアイリス
検討内容 活動方針	【当面の取組み】 ● 福祉委員会や老人会、自治会等が取組んでいる内容を把握し、介護サービス利用者数の把握など、実態把握を行う。 ● 香陽元気クラブ（仮称）の立ち上げに取り組む。 【取組みの広がり】 ● スポーツ推進委員・体育委員も各行事でひらかた元気くらわんか体操を取り入れる。 ● 色々な活動の場が地域にたくさん生まれる事を目標に、既にある活動の広がりを検討する。 ● 地域のミニデイ等の事業の創設につながる取組みを検討する。 ● 地域の行事や取組みに「活動移動支援事業」の活用等を検討しながら、参加者数の増加を目指す。		
主な活動内容	内容	詳細	
	居場所の実態把握のため元気づくり地域づくりプロジェクトアンケート実施	校区内60歳以上の住民対象、自治会単位	
	しょうとくまちかどステーションとの交流	見学をかねて会議と情報交換	
	小学生のための認知症サポーター養成講座	6年生と会議メンバーで実施	
	敬老のつどいでひらかた元気くらわんか体操の実施	参加者全員で体操実施	
	多職種連携研修	介護保険事業所と地域住民でパネルディスカッションと交流	
	担い手希望者交流会	元気づくり・地域づくりプロジェクトの説明、助け合い体験ゲーム	
	元気づくり教室の実施	ひらかた元気くらわんか体操や理学療法士を招いてのストレッチや筋トレを実施	

蹉跎西校区		設置届出年月	平成29年8月
会議名称	絆でつなぐ蹉跎西		
コーディネーター	蹉跎西校区福祉委員会	事務局	地域包括支援センター美郷会
検討内容 活動方針	地域の課題について検討する。 ふれあいサロンや一人暮らし懇談会等にて、ひらかた元気くらわんか体操の実施を検討する。		
主な活動内容	内容	詳細	
	蹉跎西校区ふれあいサロン	終了後にひらかた元気くらわんか体操を実施	
	蹉跎西校区映画会	映画上映前にひらかた元気くらわんか体操を実施	

【 平成29年度 各校区の活動内容 】

川越校区		設置届出年月	平成29年2月
会議名称	川越校区「元気ハツラツ・地域づくり」協議体		
コーディネーター	川越校区コミュニティ協議会	事務局	地域包括支援センター大阪高齢者生協
検討内容 活動方針	お手軽に利用できる介護予防拠点づくり 高齢弱者が参加できる居場所づくり充実活動		
主な活動内容	内容	詳細	
	元気ハツラツ・地域づくり事業の実施	歩こう会、グラウンドゴルフ大会、ラジオ体操、ボーリング大会、長寿の集い、川越フェスティバル、年賀交歓会、元気講座等の開催支援	
	弱者等の見守り活動	地域別に要支援者の把握・見直し、見守り活動	
	野外・室内ゲーム・競技等普及活動	囲碁・将棋　毎週1回開催	
	地域サロンの支援	校区内6か所実施	

蹉跎東校区		設置届出年月	平成29年4月
会議名称	蹉跎東校区元気づくり地域づくり会議		
コーディネーター	蹉跎東校区コミュニティ協議会	事務局	地域包括支援センター美郷会
検討内容 活動方針	高齢者が地域で「自分らしく」元気に暮らし続けるための仕組みづくりに取り組む。 地域の課題を抽出することから始めて、現在行っている活動に新たに組み入れていけるようにしていく。 今後、地域からの課題に対し、どのような取組みが可能か検討する。		
主な活動内容	内容	詳細	
	高齢者との集いの実施	幼児、児童、学生（小・中・高・大）、高齢者が舞台出演（台風接近のため中止）	
	元気づくり・地域づくり「グラウンド大会」の実施	小学生と高齢者がチームを組んで世代間交流を行う。	

【 平成29年度 各校区の活動内容 】

東香里校区		設置届出年月	平成29年4月
会議名称	東香里元気づくり地域づくり会議		
コーディネーター	東香里校区福祉委員会	事務局	地域包括支援センター大阪高齢者生協
検討内容 活動方針	① 体力づくり・元気づくり ひらかた元気くらわんか体操の普及に努める。 ② 活動・仲間づくり 福祉委員会、自治会、老人クラブ主催の地域行事への参加の声かけを行う。 ③ くらしのサポート 一人暮らしの高齢者が安心して暮らせるように、近隣の理解と、ちょっとした手助けや見守りを心がける。		
主な活動内容	内容	詳細	
	福祉委員会のVタイム内に工作のコーナーを設ける。	参加自由で簡単な手作業をしてもらう。 平成29年4月から平成30年3月までの月2回	
	ひらかた元気くらわんか体操を実施	Vタイム内で体操を実施し、手作業はドングリのマスコット作り	
	認知症予防の講座開催	脳と体の運動、脳のトレーニング、脳と体に良い食生活、脳機能改善メニューなど	
	居場所づくりについて検討	高齢者居場所づくり事業の推進	

伊加賀校区		設置届出年月	平成29年4月
会議名称	暮らすメイト伊加賀		
コーディネーター	伊加賀校区福祉委員会	事務局	地域包括支援センター美郷会
検討内容 活動方針	平成28年度の伊加賀校区活動計画内容を継続し、卓球イベントの追加など活動を活性化させる。 ふれあい交流会や食事会等開催している内容に、介護予防の取組みとして出前講座や元気はつらつ事業等を追加して、介護予防の意識向上を図っていく。		
主な活動内容	内容	詳細	
	ふれあい交流会・いきいきサロン	新年のつどい等	
	世代間交流	七夕のつどい、クリスマス	
	ふれあい食事会	A班（年4回）、B班（年4回）、合同で1回	
	地域ふれあいリハビリ活動	グラウンドゴルフ（月1回）、カーリンコン＆卓球 ウォーキング（年4回）	
	見守り声かけ活動と相談機能の強化	日常的支えあい活動の定着、信頼関係の構築	

【 平成29年度 各校区の活動内容 】

殿二校区		設置届出年月	平成28年12月
会議名称	殿二校区元気づくり・地域づくり会議		
コーディネーター	殿二校区福祉委員会	事務局	殿二校区福祉委員会
検討内容 活動方針	殿二校区第3次計画の行動方針と同様に、重点目標の視点を取り入れ、既存事業の見直しや拡充によって、質的な拡大を目指していく。 【第3次 殿二校区ふくしのまちづくり計画（一部抜粋）】 1．校区目標 「人と人とのつながり、安全・安心のまちづくり」 第1次計画時に設定した校区目標を、永続的な指針として継承していく。 2．重点目標 「いのちを健やかに、育む・保つ」 殿二校区では、高齢化が徐々に進行する一方で、年少人口率は横ばいを保っている。貴重な地域の「子宝」である子どもたちを健やかに育むとともに、ただ長生きするのではなく、健やかな生活を長続きさせ、健康寿命を伸ばしていくことを第3次計画の重点目標とする。		
主な活動内容	内容	詳細	
	殿二校区黄金世代のグランドチャンピオン表彰	卓球大会やグラウンドゴルフ大会における校区高齢者の最上位者をグランドチャンピオンに認定する。	
	悪質な訪問勧誘お断りステッカーの校区全体での掲示	高齢者の消費者被害拡大防止のため、見守り活動従事者による啓発を進める。	
	殿二校区安心安全フェスタにおける防犯教室の実施	高齢者の消費者被害拡大防止のため、防犯教室を実施し、校区住民の啓発を図る。（2回実施）	
	校区元気づくり教室等の検討	次年度に向けて、地域元気教室や元気はつらつ健康づくり事業の検討を進める。	

樟葉校区		設置届出年月	平成29年5月
会議名称	第1圏域元気づくり地域づくり会議（樟葉南・樟葉北校区と3校区合同）		
コーディネーター	地域包括支援センター社協こもれび	事務局	地域包括支援センター社協こもれび
検討内容 活動方針	新たな居場所や活動拠点づくりを検討する。 常設の居場所づくり・居場所における世代間の交流に取り組む。 元気な高齢者が参加、活躍できる取組みの検討を行う。		
主な活動内容	内容	詳細	
	介護保険事業所での居場所づくり	日曜日に居場所として開放できるか検討	
	「じゅんさん家」プロジェクト	空き家を借りた居場所カフェを実施	
	「美郷カフェ」プロジェクト	施設のスペースを日曜日に開放してもらい、居場所カフェを実施	

【 平成29年度 各校区の活動内容 】

樟葉南校区		設置届出年月	平成29年3月
会議名称	第1圏域元気づくり地域づくり会議（樟葉・樟葉北校区と3校区合同）		
コーディネーター	樟葉南校区コミュニティ協議会	事務局	地域包括支援センター社協こもれび
検討内容 活動方針	介護予防・日常生活支援総合事業の地域としての取組みの具体化 実態把握とニーズ調査を目的に、校区内全自治会（13）が高齢者の調査とリストを作成する。 校区内の拠点（居場所）づくりに取り組む。 校区福祉委員と全面的に協力して健康体操を実施する。		
主な活動内容	内容	詳細	
	居場所づくりの推進	きずなの輪の活動の実施 北船橋喫茶つどいの活動実施 高齢者居場所づくり事業の検討	

樟葉西校区		設置届出年月	平成29年2月
会議名称	樟葉西校区元気づくり・地域づくり会議		
コーディネーター	樟葉西校区コミュニティ協議会	事務局	地域包括支援センター社協ふれあい
検討内容 活動方針	① 地域の実情や活動を共有し、構成員間の情報交換、交流、連絡、地域課題の共有に関すること。 ② 事業の企画及び実施に関すること。 ③ 活動場所や人材を増やしていくこと。 ④ アイデアを出し合い、できるところから進めていくこと。 ⑤ 上記①～④のほか、地域の活性化を目的とする事業を実施していくこと。		
主な活動内容	内容	詳細	
	並木カフェの開催	偶数月に開催。折り紙、ゲーム、体操を行う。防災、防犯の話を聞く。	
	笑いヨガ講習会の実施	講師による笑いヨガ実施	
	樋之上100円食堂の開催	月2回開催。高齢者が自主的に買い物、調理を行う。	
	歌ってスマイルの実施	樋之上地区で定期的に開催。音楽療法に基づいて、歌や脳トレを楽しみながら介護予防を学ぶ。	
	校区だより全戸配布	高齢者にウォーキングを兼ねて配布してもらい、配布手数料を支払う。	

【 平成29年度 各校区の活動内容 】

西牧野校区		設置届出年月	平成29年4月
会議名称	西牧野校区元気づくり・地域づくり会議		
コーディネーター	地域包括支援センター安心苑	事務局	地域包括支援センター安心苑
検討内容 活動方針	西牧野校区内における課題の抽出と、課題解決に向けた意見交換を行う。 会議での意見を踏まえ、地域課題の整理と解決プランの策定・提案活動を行うとともに、関係部門への調整や報告を行う。		
主な活動内容	内容	詳細	
	地域の活動の集約	地域の活動を集約後、地域に配布	
	校区全体の新たな居場所づくり	• 地域の会館のトイレを改修し、集いの場として活用する。 • ポスター、回覧作成、チラシ戸別配布し、周知を図る。 • 運営当初は元気づくり・地域づくり会議メンバーで行う。徐々に地域で運営できるようにしていく。	
	お助け隊の活動の推進	グレースコーポお助け隊を結成 校区お助け隊と連携して、簡単な困りごと支援に取り組む。 お助け隊の隊員を募集して、活動の担い手の確保につなげる。	

樟葉北校区		設置届出年月	平成29年5月
会議名称	第1圏域元気づくり地域づくり会議（樟葉・樟葉南校区と3校区合同）		
コーディネーター	地域包括支援センター社協こもれび	事務局	地域包括支援センター社協こもれび
検討内容 活動方針	新たな居場所や活動拠点づくりを検討する。 常設の居場所づくり・居場所における世代間の交流に取り組む。 元気な高齢者が参加、活躍できる取組みの検討を行う。		
主な活動内容	内容	詳細	
	介護保険事業所での居場所づくり活用	日曜日に居場所として開放できるか検討	
	「じゅんさん家」プロジェクト	空き家を借りた居場所カフェを実施	
	「美郷カフェ」プロジェクト	施設のスペースを日曜日に開放してもらい、居場所カフェを実施	

【 平成29年度 各校区の活動内容 】

船橋校区		設置届出年月	平成29年7月
会議名称	元気！ふなはし		
コーディネーター	船橋校区福祉委員会	事務局	地域包括支援センター聖徳園
検討内容 活動方針	地域課題について検討し、できるところから少しずつ始めていく。 地域住民のほか、校区内にある介護保険事業所も参加し、皆が意見を出し合うことで意義ある活動としていく。		
主な活動内容	内容	詳細	
	ふなはし元気づくりサロン	毎月2回、2時間開催 ひらかた元気くらわんか体操、コーラス、茶話会等	
	枚方ハイツ元気いきいきサロン	毎月2回、2時間開催 ひらかた元気くらわんか体操、麻雀、手芸、カーリンコン、茶話会	
	東山フルール体操サロン	毎月2回　1時間 ひらかた元気くらわんか体操、脳トレ、コーラス	
	グラウンドゴルフ開催	毎週月曜日と隔週の水曜日　2時間	

平野校区		設置届出年月	平成29年3月
会議名称	平野校区元気広場		
コーディネーター	介護予防・日常生活支援協議体	事務局	地域包括支援センター聖徳園
検討内容 活動方針	地域の行事（グラウンドゴルフ大会・夏祭り・校区体育祭・平野フェスティバル）に関する事項を協議体で検討し、活動を充実させる。 地域の高齢者の健康づくりや行事の参加の呼びかけを行う中で課題抽出を行っていく。		
主な活動内容	内容	詳細	
	グラウンドゴルフ大会の開催	毎月2回、グラウンドゴルフ後に交流会を実施	
	楽10体操の実施、居場所づくり	体操の後、気軽に談笑できる場として活用する。	
	活動の周知	グラウンドゴルフの開催案内チラシを全戸配布	